

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業	
事業名	大野雄二&ルパンティック・ファイヴ			
目的・内容	名作アニメ「ルパン三世」のナンバーを中心としたジャズライブを実施することで、気軽にジャズに親しむ機会を提供する。併せて、男性に人気があった「ルパン三世」を通じて、男性鑑賞者の拡大を図る。出演は大野雄二率いるオリジナルメンバー。			
開催日時	平成23年9月9日(金) 開演18:30			
会場	とりぎん文化会館 梨花ホール			
入場料 (友の会・団体)	S席 4,500円	A席 3,500円	高校生以下 1,500円	
集客状況	入場者数 922名	設定席数 1,294席	集客率 71%	
事業費状況	予算額	収入 3,819,000円	支出 3,511,000円	収支差額 308,000円
	決算額	収入 257,312円	支出 0円	収支差額 257,312円
来場者アンケート (主なもの)  回答者数 231名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取で久しぶりのジャズ演奏を聴きました。年に最低一回はジャズを聴きたいものです。</li> <li>・私が聴いた中で今までにないステージだったと感じました。メンバーも年代がそれぞれで構成されており、大変身近に感じれてとても楽しかったです。</li> <li>・はじめてのジャズコンサートでしたが新鮮でとてもよかったです。</li> <li>・家やカフェでゆったり聞くのとは違ってテンションめっちゃ上がりました。ジャズのとらえ方が変わったような気がします。ジャズライブは考えてみたら初めてでしたが、素敵なジャズデビューになりました。ありがとうございます。</li> <li>・ジャズっていいですね。こんなにいいって思いませんでした。大人のムードに酔いしれました。ルパンも大好きです。</li> <li>・演奏はよかったです。後ろの小学生がうるさく集中できなかった。小学生が来るなどと言わないが、やはり気を付けるよう親子席を別列にしてほしい。</li> </ul>			
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・損益折半で共催したが、双方が目標の数値に向かって連携しつつ、分担して事業を推進した結果、入場者数は目標を達成することができた。</li> <li>・ジャズ公演を初めて鑑賞された方が65%というアンケート結果から新規顧客の獲得とともに、男性鑑賞者の拡大を図ることができた。</li> </ul> <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルパン三世という大きなブランドであっても若手音楽愛好者の間では反応が希薄であり、この層への販促は非常に苦労した。ターゲットを幅広くせず、絞った販促を行えば更なる集客につながったのではないかと反省している。</li> <li>・子どもの鑑賞マナーを指摘する声があった。</li> </ul>			
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に評価すべき素晴らしい内容。アンケート回収率が高いのがよい。初めて来た人が65%と非常に割合が高く、十分に満足していただけたことを見れば、ジャズもやり方次第で初心者でも楽しんでもらえるということの証明になる。</li> <li>・初めてという回答が65%という数字は非常にいい結果だと思う。しかも男性・20~30代を取り込めたことは明るい材料だと思う。</li> </ul> <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に自分が「ノセられる」という感覚を実感すると、その後の音楽へのアプローチが全然違ってくと思う。そういった特別な瞬間を今後も提供していけるような環境を鳥取に作っていききたいものである。</li> <li>・新規顧客と男性獲得の経験を次の催しにつなげるにはどうしたらいいか、知恵を出したいものである。</li> </ul>			
今後の対応、 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマが絞られた公演は、ターゲットも絞られるため、まずはターゲットの取り込みに重点を置いた広報・販売促進（キャラクターを前面に出した広告、ターゲットが集まる場所へのポスター掲示、ターゲットが利用するソーシャルメディアへの情報発信等）を行っていく。</li> <li>・鑑賞マナーガイドに子どものマナーに対するガイドも記載する。</li> </ul>			